

REX-USB DVI2 セットアップガイド

2014年 8月 第4.1版



DisplayLink™
certified

ラトックシステム株式会社
RATOC Systems, Inc.

●お願い

本製品を正しく安全にお使いいただくため、CD-ROM内のマニュアル「必ずお読みください」(PDF形式)をお読みください。マニュアルの開き方は裏面をご参照ください。

●パッケージ内容をご確認ください

- REX-USB DVI2本体
 - USB2.0ケーブル
 - セットアップガイド(本紙)
 - ソフトウェアCD-ROM
 - 保証書(大切に保管してください)
- 万一不足がありましたら、お手数ですが弊社サポートセンターまたは販売店までご連絡ください。

(本文中の記載について)

記載している内容は、このマニュアルの制作時点のものです。フォルダー名、ファイル名、画面など変更されている場合があります。予めご了承ください。

Windowsでのセットアップ ⇒Macは裏面へ

※本文中の画面例は、Windows 8.1またはWindows XPです。その他OSでは画面が若干異なります。

1. ソフトウェアをインストールする。

1-1. パソコンを起動します。

※Administrator(管理者)権限でログインします。

本製品はまだ接続しないでください。

1-2. 以下に該当する項目があれば、作業します。

- ウイルスチェックのソフトウェアがインストールされている場合は、ウイルスチェックプログラムを停止します。
- 他社製USBディスプレイアダプターのソフトウェアがインストールされている場合は、削除します。
- Portrait Displays社製「PivotPro」またはSamsung社製「Magic Rotation」がインストールされている場合は、削除します。
- お使いのグラフィックボードに最新のドライバーが提供されている場合、アップデートします。
- 各OSの最新Service Packがインストールされているかご確認ください。
- Windows 2000 SP4の場合は、更新プログラム ロールアップ1(KB 891861)のインストールをします。

1-3. 製品添付CDをパソコンのCDドライブに挿入します。

1-4. メニュー画面が表示されます。

※自動的に表示されない場合は、【コンピューター(またはマイコンピュータ)】の【CDドライブ】を開き、【autorun.exe】をダブルクリックしてください。

※Windows 7/Vistaの場合、「自動再生」画面が表示されたら、【autorun.exeの実行】をクリックしてください。また、「プログラムを続けるにはあなたの許可が必要です」と表示されたら、【許可】をクリックしてください。

※Windows 2000の場合、メニュー画面が表示されません。「こんなときは Windows 2000でソフトウェアをインストールする」をご参照ください。



【アンインストール】と表示される場合は、添付CDと同じバージョンのドライバーまたはユーティリティがインストールされた状態です。「2.接続する」へお進みください。アンインストールする場合は裏面を参照してください。

1-5. ドライバーをインストールします。

- ①メニュー画面(1-4.参照)にて、【Driverのインストール】をクリックします。
- ②画面の指示に従って作業を進めます。
※古いバージョンがインストールされていた場合は、自動的にアップデート処理が開始されます。
- ③インストール完了(またはアップデート完了)画面が表示されます。【OK】をクリックします。
※再起動を促すメッセージが表示された場合は、パソコンを再起動してください。

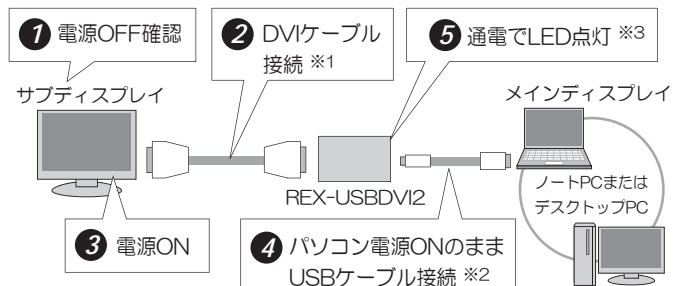
1-6. ユーティリティをインストールします。

- ①メニュー画面(1-4.参照)にて、【Utilityのインストール】をクリックします。
※再起動などでメニュー画面が表示されないときは、【CDドライブ】を開き、【autorun.exe】をダブルクリックし、再度メニュー画面を表示してください。
- ②古いバージョンがインストールされていた場合、アップデートの処理を開始するメッセージが表示されます。【次へ】をクリックします。
- ③画面の指示に従って作業を進めます。
- ④インストール完了画面が表示されます。【完了】をクリックします。

2. 接続する。

本製品に接続したディスプレイは、メインディスプレイとして使用できません。サブディスプレイとして使用します。

2-1. 下図の手順 ①～⑤) で接続します。



- ※1 DVIケーブルは別途ご用意ください。別売のDVI-VGA変換アダプターやDVI-HDMI変換アダプターを使用して接続することも可能です。
- ※2 USB1.1/1.0のポート、ハブ、ケーブルでは、転送速度が不十分なため、使用できません。
- ※3 ご使用のパソコンのUSBポートからの電源供給が少ない、もしくは不安定な場合、セルフパワータイプのUSB2.0ハブをご使用ください。LEDが消灯している、ドライバーが正常動作していない場合があります。一度アンインストールし、再度インストールしてください。
- ※4 パソコンの再起動が必要な場合があります。

本製品を取り外す方法

本製品を使用しないとき、そのままUSBケーブルを抜きます。

2-2. “拡張モード”で、サブディスプレイに画面が表示されます。



※画面が表示されるまで、数十秒かかる場合があります。
※本製品からディスプレイへのアクセス状況により、本製品のLEDが点滅します。

2-3. 本製品を複数台接続する場合は、1台ごとに2-1.の作業をします。

- ※ドライバー・ユーティリティのインストールは接続台数に関らず、最初の1回で有効です。
- ※Windowsの場合、1台のパソコンに対し本製品を6台まで接続可能です。
- ※サブディスプレイに画面が表示されない場合は、「こんなときはサブディスプレイに画面が表示されない」を参照してください。

以上で、本製品のセットアップは完了です。
表示モードやユーティリティの設定を変更する場合は、必要に応じて次章を参照してください。

3. ユーティリティを設定する。

メニューの開き方

RATOCマルチディスプレイ
ユーティリティのアイコンを
右クリックします。



ユーティリティの機能

必要に応じて設定します。詳細はヘルプを参照してください。
※設定した内容を反映するには【適用】をクリックします。
※設定後にWindowsの再起動は必要ありません。

メニュー	タブ	内容	
設定	設定	表示モードを変更します。 ●Windows 8.1/8/7の場合 [ディスプレイ表示の変更] ※1 ●Windows Vista/XPの場合 [拡張モード] [ミラーモード] (サブディスプレイ表示) OFF	
		画面を回転します。 ※Windows 8.1/8/7は [ディスプレイ表示の変更] で設定します。 [通常] [左90度] [180度] [右90度]	
		ウィンドウサイズの補正を設定します。 [サイズを固定して移動] [解像度に合わせて拡大縮小する]	
		ユーティリティの動作を設定します。 [起動時に常駐する] [Ctrlキーでマウスポインタの位置を確認する]	
		壁紙	壁紙を設定するディスプレイを選択します。
			壁紙を選択し、設定します。 [壁紙を指定する] にチェックを入れ、【ファイル】から設定したい壁紙を選択します。
			壁紙のスタイルを変更します。 [中央に表示] [並べて表示] [画面に合わせて表示] [比率を保ち最大化]
			背景色を変更します。
			壁紙を自動変更設定します。 間隔(分) [5] [10] [15] [20] [30] [45] [60] 順番 [名前の順(A→Z)] [日付(古→新)] [ランダム]
		ホットキー	ホットキーの無効、割り当て変更をします。
拡張デスクトップ	拡張したディスプレイ上にタスクバーを表示します。 [拡張タスクバーを使う]		
	アイコンの位置を記録し、記録した位置に再配置します。 [記録] [再配置]		
	ウィンドウをメインディスプレイに集めたり、再配置します。 [集合] [再配置]		
その他の設定	画質を抑え、動きを優先した動画に変更します。 ※Windows 8.1/8/7のみ使用可能。 [動画の最適化を行う]		
	オーディオ(サウンドデバイス)の設定を変更します。		
	ディスプレイ表示の変更 ※2 画面の配置、解像度、色数を変更します。 ※3		
ディスプレイの識別	画面にディスプレイ識別番号を一時表示します。		
ヘルプ	ユーティリティのヘルプを表示します。		
バージョン情報	ユーティリティのバージョンを表示します。		
終了	ユーティリティを終了します。		

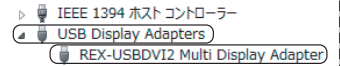
※1 Windowsの「画面の解像度」を表示します。
※2 Windows Vistaの場合は「画面の設定」、Windows XPの場合は「画面のプロパティ」と表示されます。
※3 Windowsの「画面の解像度(または画面の設定、画面のプロパティ)」を表示します。

こんなときは

サブディスプレイに画面が表示されない

- 確認1** 本製品とディスプレイ・パソコンを接続しているケーブルがしっかり接続されていること、本体のLEDが点灯していることをご確認ください。
- 確認2** 本製品を接続しているパソコン側のUSBポートを変更してください。
- 確認3** インストールの確認をしてください。

- ① デバイスマネージャーを開きます。(デバイスマネージャーの開き方は下記を参照)
② デバイスマネージャー画面にて以下が表示されていれば、ドライバーは正常にインストールされています。



[REX-USBV2 Multi Display Adapter]

" ? " マークが表示されている場合は、ドライバーがインストールされていません。インストールをおこなってください。

※それでも正しく表示されない場合は、裏面の「ソフトウェアのアンインストール」を参照し、ドライバーのアンインストールをおこなった後に再度ドライバーのインストールをおこなってください。

デバイスマネージャーの開き方

<Windows 8.1/8の場合>

スタート画面の【デスクトップ】をクリック→画面左下の [スタート] を右クリック (Windows 8の場合、最左下にカーソルを合わせて右クリック) → 【デバイスマネージャー】をクリック



<Windows 7/Vistaの場合>

【スタート】→【コンピューター】→コマンドバーから【システムのプロパティ】をクリック→タスクの【デバイスマネージャー】をクリック

<Windows XPの場合>

【スタート】→【コントロールパネル】(→【パフォーマンスとメンテナンス】) →【システム】をダブルクリック→【ハードウェア】タブをクリック→【デバイスマネージャ】ボタンをクリック

<Windows 2000の場合>

【スタート】→【設定】→【コントロールパネル】→【システム】をダブルクリック→【ハードウェア】タブをクリック→【デバイスマネージャ】ボタンをクリック

Windows 2000にソフトウェアをインストールしたい

- 製品添付CDをパソコンのCDドライブに挿入します。 (Ⓞ)
本製品はまだ接続しないでください。
- ドライバーをインストールします。
 - 製品添付CDの【Win】-【Win2000】フォルダー内にある、【REXUSB DV12-Driver-5.2.21675-Setup.exe】をダブルクリックします。
 - 画面の指示に従って作業を進めます。
※古いバージョンがインストールされていた場合は、自動的にアップデート処理が開始されます。
 - セットアップ完了(またはアップデート完了)画面が表示されます。
【OK】をクリックします。
※再起動を促すメッセージが表示された場合は、パソコンを再起動してください。
- ユーティリティをインストールします。
 - 製品添付CDの【Win】-【Win2000】フォルダー内にある、【REX USBV2-Utility-030210-Setup.exe】をダブルクリックします。
 - 古いバージョンがインストールされていた場合、アップデートの処理を開始するメッセージが表示されます。【次へ】をクリックします。
 - 画面の指示に従って作業を進めます。
 - インストール完了画面が表示されます。【完了】をクリックします。

裏面もご参照ください

Macでのセットアップ

1. ソフトウェアをインストールする。

1-1. 製品添付CDをMacのCDドライブに挿入します。

本製品はまだ接続しないでください。

1-2. ドライバーをインストールします。

①製品添付CDの【Driver】フォルダー内にある、【DisplayLink-Installer-xx.dmg】をダブルクリックします。

(Mac OS X 10.7~10.9をご使用の場合)
【MacOS_10.7-10.9】→【DisplayLink_MacOSX_V2.2.dmg】

(Mac OS X 10.4~10.6をご使用の場合)
【MacOS_10.4-10.6】→【DisplayLink_Installer_1.7.dmg】

②【DisplayLink Software Installer】をダブルクリックします。

③画面の指示に従ってインストールを進めます。

④インストールが完了したら、再起動します。

1-3. ユーティリティをインストールします。

①製品添付CDの【Utility】フォルダー内にある、【MultiDisplay Installer.dmg】をダブルクリックします。

(Mac OS X 10.8~10.9をご使用の場合)
【MacOS_10.8-10.9】→【MultiDisplayInstaller.dmg】

(Mac OS X 10.4~10.7をご使用の場合)
【MacOS_10.4-10.7】→【MultiDisplayInstaller.dmg】

②【MultiDisplayInstaller.pkg】をダブルクリックします。

③画面の指示に従ってインストールを完了します。

※途中、“USB-DVI Multi Display Adapterが接続されていません”と表示されますが、本製品は接続せずに【OK】をクリックします。



本製品は接続せずに【OK】をクリック

※製品添付CDを取り出す際は、デスクトップ上の【Multi Display Utility】アイコンをゴミ箱に捨ててからCDを取り出してください。製品添付CD内のファイルが使用中の場合、CDを取り出せません。

2. アプリを使用できるようにする。

<Mac OS X 10.9の場合>

【システム環境設定】-【セキュリティとプライバシー】を開きます。



<Mac OS X 10.9より前のOSの場合>

【システム環境設定】の【アクセシビリティ】(Mac OS X 10.8より前のOSでは【ユニバーサルアクセス】)を開きます。



※画面はMac OS X 10.8の場合です。OSにより異なります。

3. 接続し、ユーティリティを起動する。

3-1. 表面 **2.接続する。**の手順で、本製品を接続します。

※1台のパソコンに対し本製品を4台まで接続可能です。

3-2. ユーティリティを起動します。

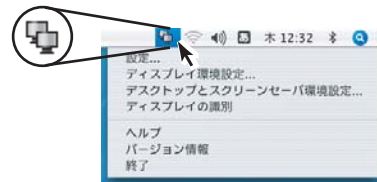
※通常は【アプリケーション】→【Multi Display Utility】に登録されています。



4. ユーティリティを設定する。

メニューの開き方

Multi Display Utilityのアイコンをクリックします。



ユーティリティの機能

必要に応じて設定します。詳細はヘルプを参照してください。

※設定後にMac OSの再起動は必要ありません。

メニュー	タブ	内容
設定...		ホットキーの割り当て変更をします。
		すべてのウィンドウをメインディスプレイに集めたり、元に戻すことができるボタンです。 [ウィンドウをメインに集める (または元に戻す)] ボタン ※ウィンドウを見失ったときに使うと便利なボタンです。
		ユーティリティの動作を設定します。 OS起動時に常駐する ウィンドウ移動時、解像度に合わせてウィンドウサイズを拡大縮小する ※1
		ディスプレイ環境設定... ※2
調整	表示モードを変更します。 [ディスプレイをミラーリング] ※チェックを外すと、拡張モードです。 ※複数台ディスプレイが接続されている場合で特定のディスプレイのみをミラーリングさせる方法はMac OSのヘルプを参照してください。 画面の配置を変更します。	
	デスクトップとスクリーンセーバ環境設定... ※3	
ディスプレイの識別		壁紙を変更します。
ヘルプ		スクリーンセーバを変更します。
バージョン情報		画面にディスプレイ識別番号を一時表示します。
終了		ユーティリティのヘルプを表示します。
		ユーティリティのバージョンを表示します。
		ユーティリティを終了します。

※1 iTunesのようにウィンドウサイズが変更できないアプリケーションの場合、“ウィンドウ移動時、解像度にあわせてウィンドウサイズを拡大縮小する”を有効にしても、機能しない場合があります。

※2 Mac OS Xの「システム環境設定」から、「ディスプレイ」を表示します。

※3 Mac OS Xの「システム環境設定」から、「デスクトップとスクリーンセーバ」を表示します。

Windows・Mac共通事項

便利な操作の紹介

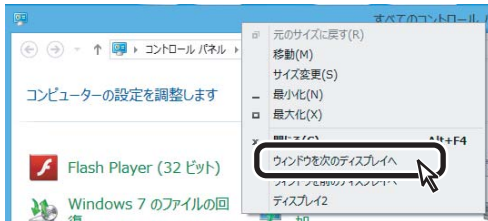
<Windowsの場合>

●ウィンドウを次のディスプレイへ移動する

方法① システムメニューを使う

ウィンドウのタイトルバーを右クリックしメニューを選択

※アプリケーションやウィンドウによってはメニューが表示されない場合があります。



方法② ホットキーを使う

Alt + **Shift** + [ディスプレイ番号]
Alt + **Shift** + [→ (または) ←]



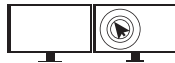
●マウスを次のディスプレイへ移動する

Ctrl + **Shift** + [ディスプレイ番号]
Ctrl + **Shift** + [→ (または) ←]



●マウスポインターの位置を確認する

Ctrl [Ctrl] キーを押す



※この機能の初期設定は無効になっています。ユーティリティの設定を有効にしてください。

<Macの場合>

●ウィンドウを次のディスプレイへ移動する

optionキー
⌘ + **⇧** + [→ (または) ←]
⌘ + **⇧** + [ディスプレイ番号]



●マウスを次のディスプレイへ移動する

controlキー
⌘ + **⇧** + [→ (または) ←]
⌘ + **⇧** + [ディスプレイ番号]



※特定のケースでアクティブなアプリケーションの情報を取得できないため、ホットキーによるウィンドウの移動ができない場合があります。

※Quick Time Playerのウィンドウを、ホットキーで解像度の異なるディスプレイにウィンドウを移動する場合や、「ウィンドウを集める (または元に戻す)」ボタンを押した場合、移動先のディスプレイでQuick Time Playerのサイズが徐々に変化する場合があります。

FAQ (よくある質問)

困ったときは、弊社ホームページのFAQをご参照ください。

Windowsの場合、メニュー画面の【FAQ】をクリックすると弊社ホームページのFAQを開くことができます。

(<http://www.ratocsystems.com/services/index.html>)

ソフトウェアのアップデート

弊社ホームページにて最新版のソフトウェアを提供しています。

(<http://www.ratocsystems.com/>)

製品添付CD内のマニュアル (PDF)

製品添付CDには、以下のマニュアルがPDFで収録されています。

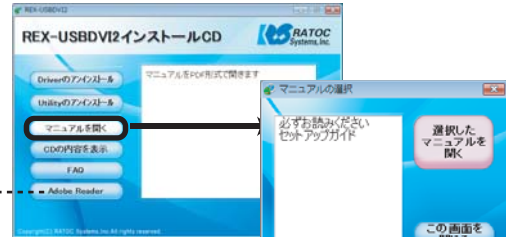
- 必ずお読みください
- セットアップガイド (本紙と同じ内容)

※PDFファイルをご覧になるにはAdobe Readerが必要です。

<Windowsの場合>

メニュー画面にてマニュアルを開くことができます。

※Windows 8.1/8では、マニュアルのフォルダーが表示されます。



※Adobe Readerのインストールは、メニュー画面の【Adobe Reader】をクリックします。ただし、Windows 8.1/8では標準でPDF Readerを搭載しているので選択できません。

<Macの場合>

製品添付CDの【Manual】フォルダー内にあるマニュアル (PDF) を開きます。

※Adobe Readerのインストールは、製品添付CDの【Adobe Reader】フォルダー内にあるインストーラーを実行します。

ソフトウェアのアンインストール

ドライバーソフトウェアのインストールが正常におこなわれなかった場合や、ソフトウェアを削除したい場合は、以下の作業をおこないます。

<Windowsの場合>

1. ドライバーを削除する場合は【Driverのアンインストール】、ユーティリティを削除する場合は【Utilityのアンインストール】ボタンをクリックします。



2. 画面の指示に従って作業を完了し、パソコンを再起動します。

<Macの場合>

●ドライバーのアンインストール

【アプリケーション】→【DisplayLink】→【DisplayLink Software Uninstaller】を実行します。

●ユーティリティのアンインストール

(Mac OS X 10.8~10.9の場合)

【アプリケーション】にある“Multi Display Utility”をゴミ箱へ移動します。

(Mac OS X 10.4~10.7の場合)

【アプリケーション】→【Multi Display Utility】→【uninstaller】を実行します。

その他、安全にご使用いただくための注意事項、お問い合わせ、修理などについて”必ずお読みください” (PDF) に記載しています。

必ずご参照ください。

ラトックシステム(株) サポートセンター

TEL06-6633-0190/03-5207-6410 (土日祝、指定休日を除く 10-13時、14-17時)